

平成 20 年第 3 回定例会の開会にあたり、行政報告を申し上げます。

1 広報紙編集業務の委託について

始めに、広報紙編集業務の委託についてであります。市民と協働して広報紙を編集するため、公益活動団体を対象に「プロポーザル方式」により受託者を公募したところ、3 団体から申請がありました。

受託者につきましては、市民委員を含む選定委員会における「特定非営利活動法人ひろがり」が適当である」という評価結果に基づき、契約参加審査委員会の議を経て、同法人に業務委託することを決定いたしました。

現在、10 月からの編集業務の開始に向け準備を進めております。

2 乳幼児等医療費の助成拡大について

次に、乳幼児等医療費の助成拡大についてであります。少子化対策の一層の充実を図るため、就学前乳幼児の医療費につきましては、8 月診療分から市民税の課税、非課税世帯の区分にかかわらず、医科診療で 580 円、歯科診療で 510 円の初診時一部負担金のみとし、さらに 10 月診療分からの市内医療機関での受診に際しては、市が全額助成することといたしました。

また、10 月からの入院及び指定訪問看護に係る小学生の医療費は、市民税非課税世帯の場合は就学前乳幼児と同様に初診時一部負担金のみとし、市民税課税世帯の場合は 1 割相当額の負担となるよう助成してまいります。

3 指定金融機関の合併について

次に、指定金融機関の合併についてであります。本市の指定金融機関である株式会社札幌銀行は、国の認可を前提に、本年 10 月 14 日付で株式会社北洋銀行と合併し、新たに株式会社北洋銀行として発足する旨の通知がありました。

合併後の北洋銀行につきましては、公金事務を取り扱う能力などを有していることから、本市の指定金融機関として、引き続き契約を継続することとしております。

4 小中学校の耐震二次診断調査について

次に、小中学校の耐震二次診断調査についてであります。国において小中学校校舎の耐震化をさらに進めるため、国庫補助率の引き上げ等を柱とした「地震防災対策特別措置法」が6月に改正されました。

本市におきましては、平成8年度から学校の耐震診断を実施し、必要な地震補強工事を計画的に進めてきておりますが、今回の法改正の趣旨を受け、耐震二次診断調査が未実施の小学校3校、中学校3校の6校について調査を行い、その結果に基づき、必要な措置を講じてまいりたいと考えております。

なお、本定例会において、調査に必要な経費の補正予算を提案させていただいたところであり、

5 燃料価格高騰に関する庁内連絡会議の設置について

次に、燃料価格高騰に関する庁内連絡会議の設置についてであります。燃料価格の高騰により、市民生活をはじめ産業経済活動や市の施設管理などに大きな影響が生じていることから、7月23日に庁内各部の関係課長職で構成する「燃料価格高騰に関する庁内連絡会議」を設置いたしました。

連絡会議では、国や北海道など関係機関の動向、市民生活及び産業経済活動への影響、市業務における課題などを把握し、取り組むべき対応策などを横断的に検討しているところであります。

また、全国市長会及び北海道市長会を通じて、国等に対し、原油価格高等対策について、積極的な措置を講じるよう要望しているところであります。

6 北広島市防災訓練について

次に、北広島市防災訓練についてであります。市職員、消防団員等の災害対応能力の向上を図るとともに、市民の皆様の防災意識の高揚をめざして、10月4日、北広島市防災センターにおいて、水防の実践的な訓練を行います。

この訓練は、台風の接近に伴う大雨と暴風による被害を想定して行うもので、市内の企業や町内会、日本赤十字北広島市地区をはじめ、陸上自衛隊など関係機関の参加をいただき、約300名規模で実施する予定としております。

7 札幌北広島クラッセホテルの全面オープンについて

次に、札幌北広島クラッセホテルの全面オープンについてであります。本年4月12日の宿泊部門とフィットネスクラブの開業に続き、8月4日に新たな温浴施設がオープンし、ホテルの全面的な営業が開始されました。

従業員の地元雇用や地元製品の活用、観光振興など本市経済への波及効果に期待するところであり、

なお、本市では、施設整備に係る支援として、財団法人地域総合整備財団の「ふるさと融資制度」を活用して、無利子融資を行うこととしております。

8 農作物の生育状況について

次に、農作物の生育状況についてであります。石狩農業改良普及センターの発表による9月1日現在の状況では、5月の霜による影響が心配されましたが、その後は、概ね平年並みの気象状況となっており、

9 北海道洞爺湖サミット記念事業などの実施について

次に、北海道洞爺湖サミット記念事業などの実施についてであります。市民団体を中心とした実行委員会を組織し、環境保全への市民意識を高める機会として、「さわやかサイクリング」や「環境ひろば 2008」、「子ども環境メッセージきたひろ 2008」などを実施いたしました。

また、平和都市宣言 20 周年記念事業として、「平和の灯を守る市民の会」の皆様とともに、「広島・長崎原爆展」や「被爆体験者による語り部の会」、「平和講演会」を実施しました。

いずれの記念事業も、多くの市民の皆様にご参加をいただき、環境保全や地球温暖化防止への理解と、平和の尊さや大切さを感じていただいたものと考えております。

以上申し上げ、行政報告といたします。